

「診療データを用いた脳神経血管内治療に関わる
病態解明と予後予測因子に関する臨床的研究」

1. 研究の対象

2015 年 1 月 1 日から 2030 年 12 月 31 日の間に
当センターで脳神経血管内治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

「目的」 脳神経血管内治療の有効性ならびに安全性を高めるため

「方法」 対象患者さんの画像や検査結果等の診療データの調査を行う

「研究期間」 倫理委員会承認後～2032 年 12 月 31 日

「利用又は提供を開始する予定日」 2025 年 9 月 1 日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液等

情報：診断名、治療内容、年齢、性別、画像所見、術式、手術所見、超音波検査ならびに生理検査所見、合併疾患の有無と治療内容等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん
の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先
までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター脳神経外科

研究責任者：副部長 玉置 亮

電話 06-6692-1201 内線 7159